

2020年3月17日

JPA 技術講習会のご案内

『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場 (硬質地盤クリア工法) 午前の部

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび(一社)全国圧入協会では、建設コンサルタント協会認定CPDプログラムとして、『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場を開講いたしますので、ご案内申し上げます。

沖縄県土木建築部 南部土木事務所様発注の報得川河川整備工事(R1-2)において、**鋼矢板(900 ハット形 45H)の圧入施工に初めて硬質地盤クリア工法**が採用されました。本講習会は当現場における圧入工法の現場見学に加え、最新の圧入工法の技術解説を行います。

当講習会によって、ますます難易度が高くなるプロジェクトに対し、設計技術者の皆さまの一助となれば幸いです。

敬 具

記

- ◇主 催: (一社)全国圧入協会
- ◇後 援: 沖縄県土木建築部
(一社)沖縄県建設業協会、(一社)沖縄県農林水産土木建設会、
(一社)沖縄県測量建設コンサルタント協会、
(一社)建設コンサルタント協会 九州支部
- ◇講習会名: 『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場(硬質地盤クリア工法)午前の部
- ◇開催日: 2020年 4月16日(木曜日) CPDプログラム番号:202003160001 3.0単位
- ◇開催時間: 10:00~14:40 (受付 9:45~10:00) 70分間の昼休み時間を含みます。
- ◇開催場所: 糸満市社会福祉センター と 施工現場
- ◇現場見学: 工事名:報得川河川整備工事(R1-2)
発注者:沖縄県土木建築部 南部土木事務所
元請者:株式会社川平土木
専門工事業者:(有)宮一建設工業、(株)橋本組
(全国圧入協会員) 硬質地盤クリア工法
900ハット形鋼矢板 45H型 L=10.5~11.5m n=256枚
- ◇申込方法: 当協会のWebサイト「圧入技術講習会」または、受講申込書(最終6ページ)に必要事項をご記入のうえ、当協会までメールまたはFAXでお申し込みください。
[Webサイト https://atsunyu.jp/course/](https://atsunyu.jp/course/)
(初めてご利用の方は、Web利用者登録をお願いします。)
- ◇申込期限: 2020年 4月 9日(木曜日) 12:00 ※参加費は無料
- ◇参加定員: 50名前後 ※天候により現場見学できない場合があります。
- ◇問合せ先: (一社)全国圧入協会 Webサイト www.atsunyu.gr.jp
本部 小田・森脇 03-5781-9155 jpa@atsunyu.gr.jp
九州事務所 生山(おいやま) 092-292-3351 jpa-kyusyu@atsunyu.gr.jp

技術講習会及び現場見学会プログラム (CPD認定講習)

第一部 現場見学会 ----- 10 : 00 ~ 11 : 50

~~ 現場へ移動 (15分) 連絡バス ~~

1. 工事概要
2. 圧入状況の見学、質疑応答

~~ 講習会場へ移動 (15分) 連絡バス ~~

3. 全体質疑

~~ 昼食および休憩 ~~ 11 : 50 ~ 13 : 00

第二部 技術講習会 ----- 13 : 00 ~ 14 : 40

1. 圧入工法の基礎知識
2. 硬質地盤クリア工法
3. PPTシステム (自動運転・地盤情報推定)
4. 事業概要 (見学現場について)

合 計 180分

- ・本プログラムは、現場見学会と技術講習会の二部構成となっておりますので両方ご受講ください。(午後の部との同時お申し込みはできません)
- ・講習会場での集合・解散となります。
- ・受講証明書は講習会場ですべてお渡しいたします。

[講習会場の案内地図]

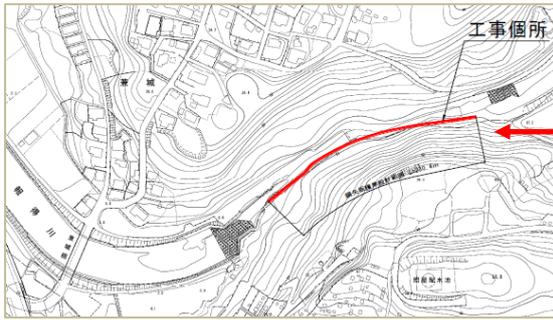


◇講習会場：糸満市社会福祉センター

〒901-0362 沖縄県糸満市字真栄里 857 TEL 098-994-0563

【注意事項】

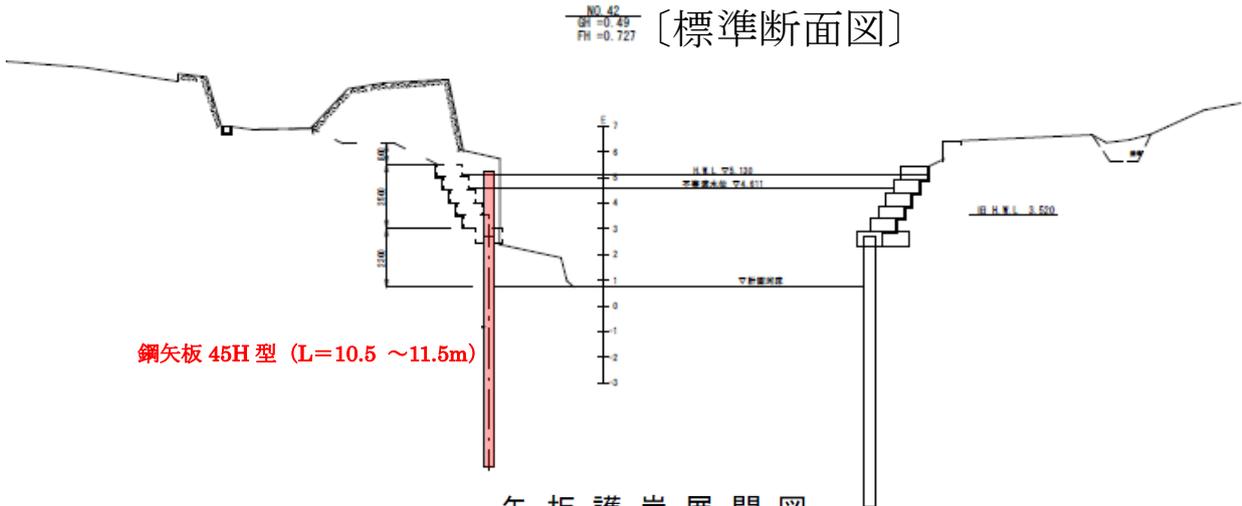
- ① 糸満市社会福祉センターに集合してください。
- ② 講習会場の駐車台数には限りがありますので、乗り合わせをお願いします。
- ③ 福祉センター内での安全靴（長靴）履きは、泥汚れするためご遠慮ください。
- ④ 現場への移動は専用連絡バスでの移動になります。
- ⑤ 現場到着後は、必ずヘルメットと安全靴（長靴）を着用ください。
※保護具は各自で持参願います。
- ⑥ 悪天候につき、現場見学できない場合もあります。



〔工事箇所 位置図〕

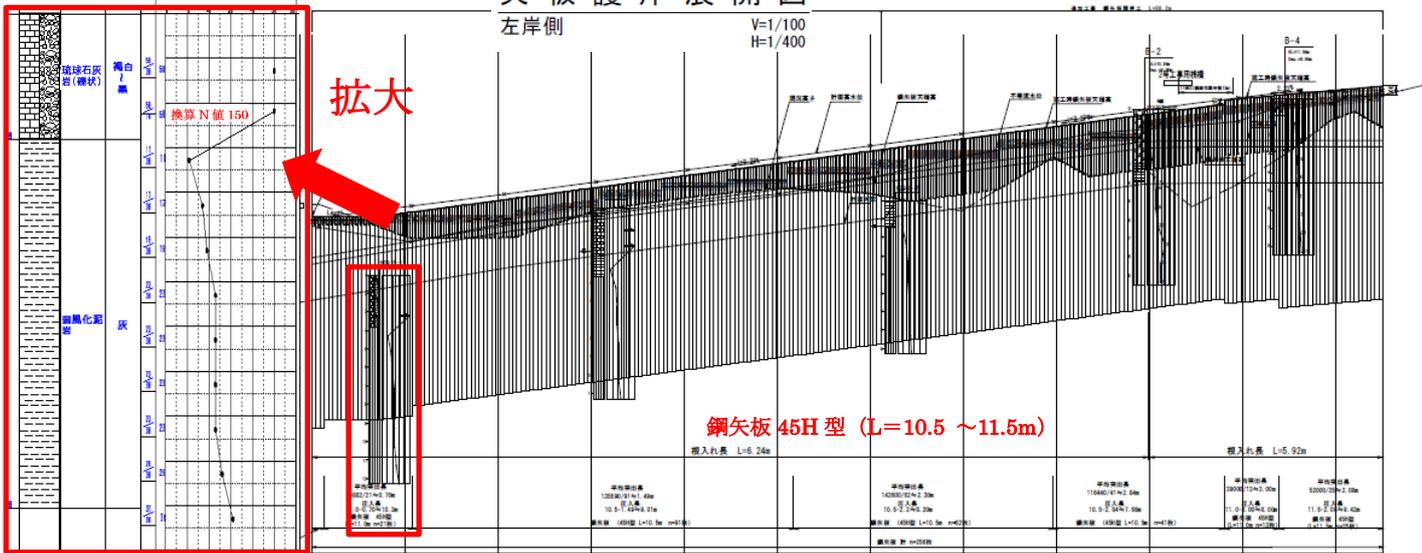
鋼矢板護岸工 L=230.4m

〔標準断面図〕



鋼矢板 45H 型 (L=10.5 ~ 11.5m)

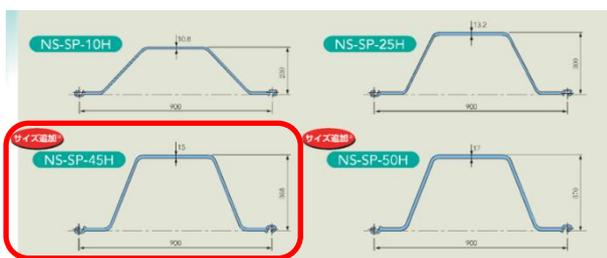
矢板護岸展開図



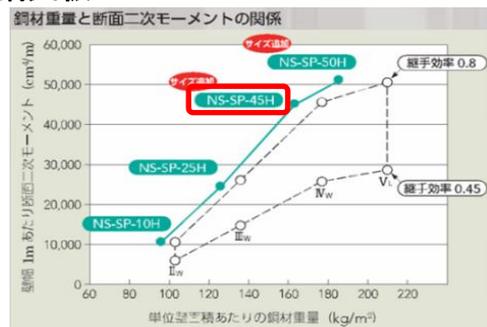
拡大

鋼矢板 45H 型 (L=10.5 ~ 11.5m)

経済的な 900 ハット形鋼矢板



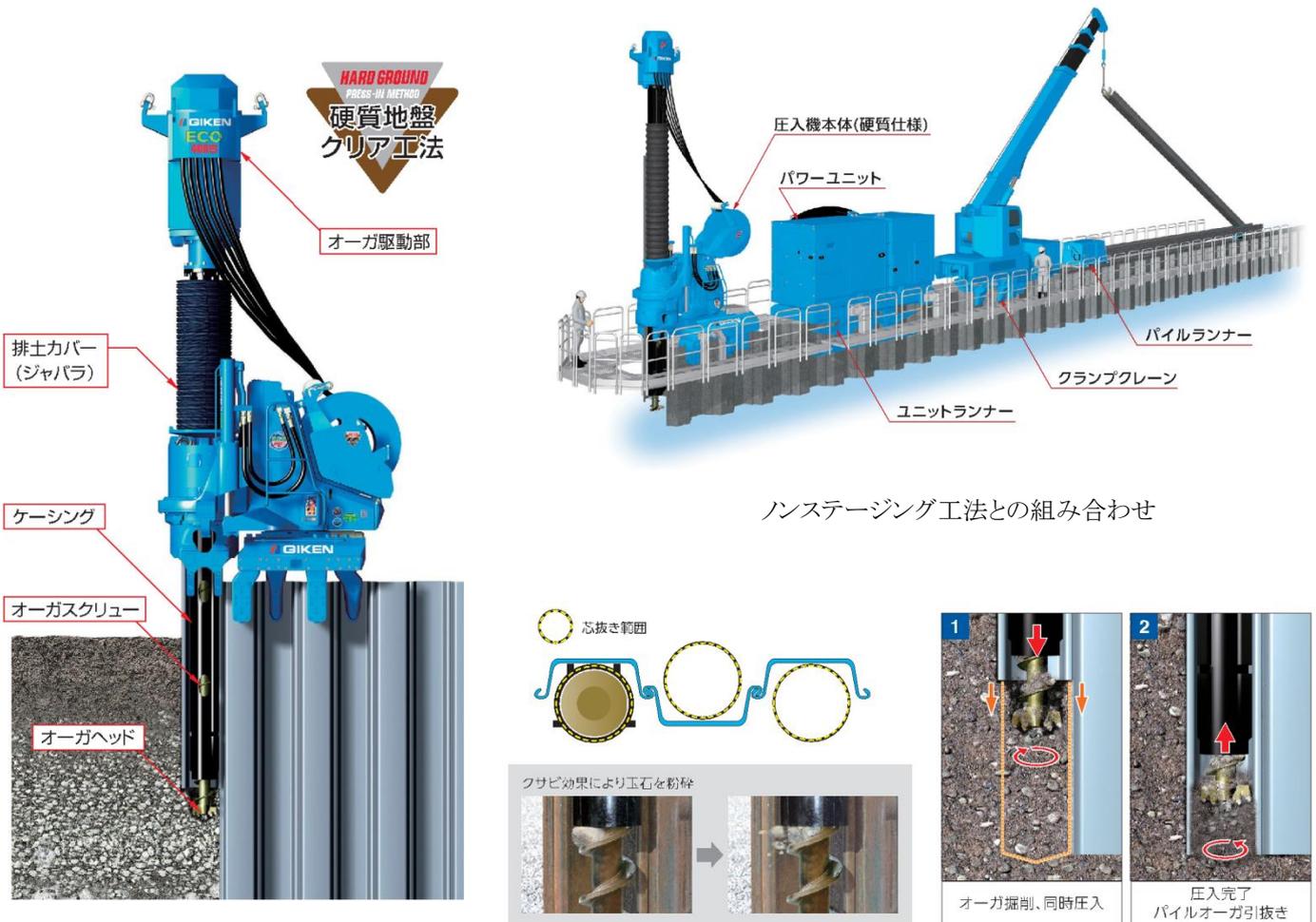
※NS-SP-45Hは平成26年7月より、NS-SP-50Hは平成26年7月より出荷を開始いたします。



硬質地盤クリア工法

■ 硬質地盤クリア工法の主な特長

- ① 玉石混じり砂礫層や岩盤など、硬質地盤への圧入が可能。
- ② 圧入原理から騒音・振動を大幅に抑え、周辺環境への影響を最小限に抑える。
- ③ 「芯抜き圧入」によりオーガー掘削径を最小限に抑えるため、排土量を抑制し、周辺地盤を乱さない。
- ④ 地盤を掘削するパイルオーガー装着にもかかわらず、圧入機本体は軽量・コンパクトであり、市街地、狭い場所、水上、傾斜地、鉄道近接などでも施工が可能。
- ⑤ 杭の搬送、吊込み、圧入という連続作業を杭頭部上で行うノンステーキング工法を組み合わせることにより、重機やクレーン付き台船が設置できない狭い現場や水上、傾斜地など、作業条件の厳しい現場の課題も解決できる。



2020年 3月 17日

JPA 技術講習会のご案内**『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場
(硬質地盤クリア工法) 午後の部**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび(一社)全国圧入協会では、建設コンサルタント協会認定CPDプログラムとして、『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場を開講いたしますので、ご案内申し上げます。

沖縄県土木建築部 南部土木事務所様発注の報得川河川整備工事(R1-2)において、**鋼矢板(900 ハット形 45H)の圧入施工に初めて硬質地盤クリア工法**が採用されました。本講習会は当現場における圧入工法の現場見学に加え、最新の圧入工法の技術解説を行います。

当講習会によって、ますます難易度が高くなるプロジェクトに対し、設計技術者の皆さまの一助となれば幸いです。

敬 具

記

- ◇主 催: (一社)全国圧入協会
- ◇後 援: 沖縄県土木建築部
(一社)沖縄県建設業協会、(一社)沖縄県農林水産土木建設会、
(一社)沖縄県測量建設コンサルタント協会、
(一社)建設コンサルタント協会 九州支部
- ◇講習会名: 『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場(硬質地盤クリア工法)午後の部
- ◇開催日: 2020年 4月 16日(木曜日) CPDプログラム番号:202003160002 3.0単位
- ◇開催時間: 13:00~16:30 (受付 12:45~13:00)
- ◇開催場所: 糸満市社会福祉センター と 施工現場
- ◇現場見学: 工事名:報得川河川整備工事(R1-2)
発注者:沖縄県土木建築部 南部土木事務所
元請者:株式会社川平土木
専門工事業者:(有)宮一建設工業、(株)橋本組
(全国圧入協会員) 硬質地盤クリア工法
900ハット形鋼矢板 45H型 L=10.5~11.5m n=256枚
- ◇申込方法: 当協会のWebサイト「圧入技術講習会」または、受講申込書(最終6ページ)に必要事項をご記入のうえ、当協会までメールまたはFAXでお申し込みください。
[Webサイト https://atsunyu.jp/course/](https://atsunyu.jp/course/)
(初めてご利用の方は、Web利用者登録をお願いします。)
- ◇申込期限: 2020年 4月 9日(木曜日) ※参加費は無料
- ◇参加定員: 50名前後 ※天候により現場見学できない場合があります。
- ◇問合せ先: (一社)全国圧入協会 Webサイト www.atsunyu.gr.jp
本部 小田・森脇 03-5781-9155 jpa@atsunyu.gr.jp
九州事務所 生山(おいやま) 092-292-3351 jpa-kyusyu@atsunyu.gr.jp

技術講習会及び現場見学会プログラム

(CPD認定講習)

第一部 技術講習会 ----- 13 : 00～14 : 40

1. 圧入工法の基礎知識
2. 硬質地盤クリア工法
3. PPTシステム (自動運転・地盤情報推定)
4. 事業概要 (見学現場について)

第二部 現場見学会 ----- 14 : 40～16 : 30

～～ 現場へ移動 (15分) 連絡バス ～～

1. 工事概要
2. 圧入状況の見学、質疑応答

～～ 講習会場へ移動 (15分) 連絡バス ～～

3. 質疑応答

合 計 180分

- ・本プログラムは、技術講習会と現場見学会の二部構成となっておりますので両方ご受講ください。(午前の部との同時お申し込みはできません)
- ・講習会場での集合・解散となります。
- ・受講証明書は講習会場で最後にお渡しいたします。

[講習会場の案内地図]

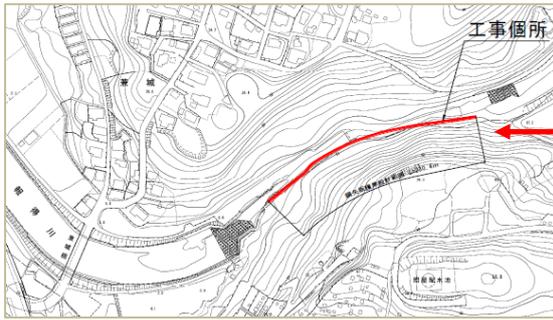


◇講習会場：糸満市社会福祉センター

〒901-0362 沖縄県糸満市字真栄里 857 TEL 098-994-0563

【注意事項】

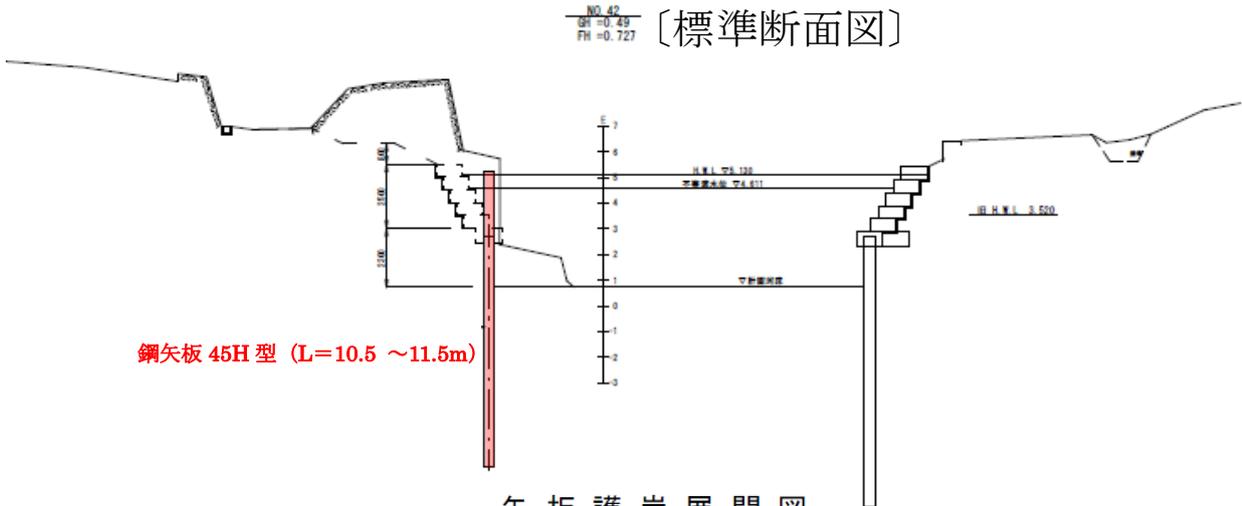
- ① 糸満市社会福祉センターに集合してください。
- ② 講習会場の駐車台数には限りがありますので、乗り合わせをお願いします。
- ③ 福祉センター内での安全靴（長靴）履きは、泥汚れするためご遠慮ください。
- ④ 現場への移動は専用連絡バスでの移動になります。
- ⑤ 現場到着後は、必ずヘルメットと安全靴（長靴）を着用ください。
※保護具は各自で持参願います。
- ⑥ 悪天候につき、現場見学できない場合もあります。



〔工事箇所 位置図〕

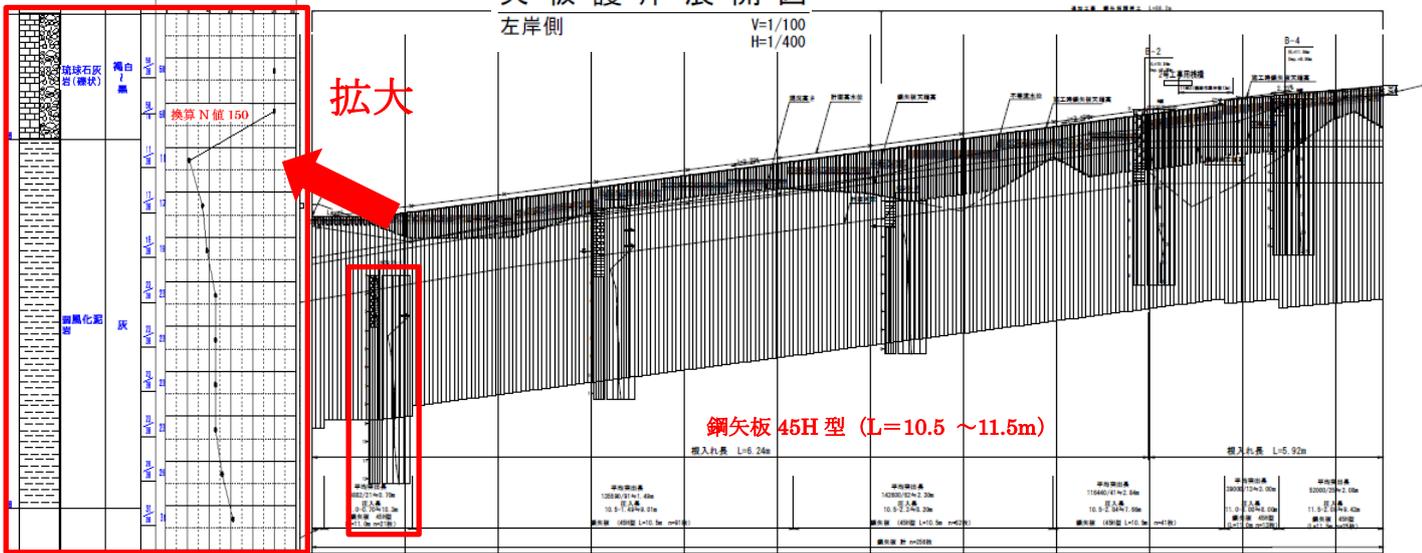
鋼矢板護岸工 L=230.4m

〔標準断面図〕



鋼矢板 45H型 (L=10.5 ~ 11.5m)

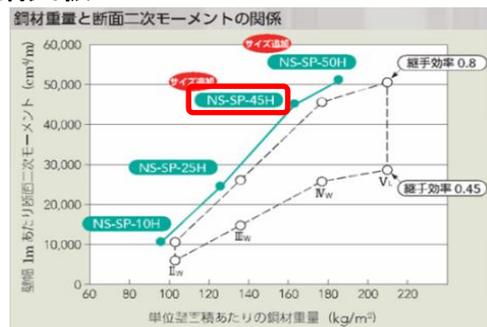
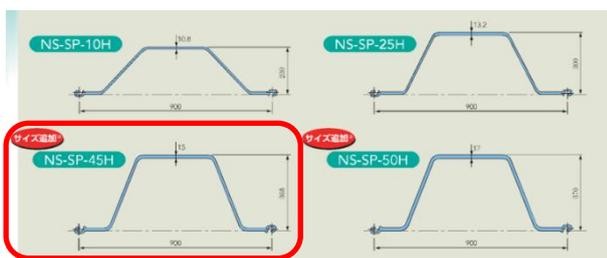
矢板護岸展開図



拡大

鋼矢板 45H型 (L=10.5 ~ 11.5m)

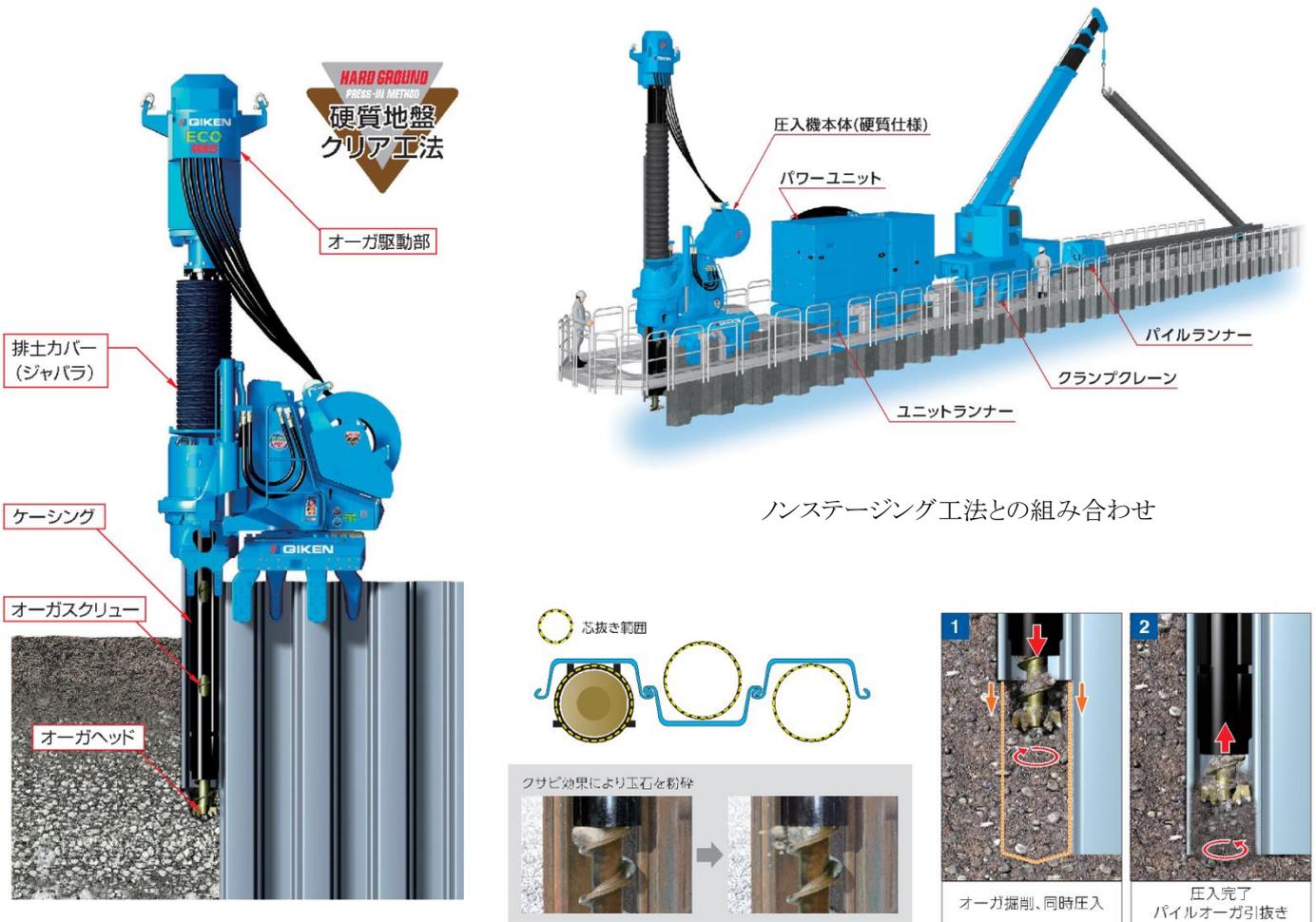
経済的な900ハット形鋼矢板



硬質地盤クリア工法

■ 硬質地盤クリア工法の主な特長

- ① 玉石混じり砂礫層や岩盤など、硬質地盤への圧入が可能。
- ② 圧入原理から騒音・振動を大幅に抑え、周辺環境への影響を最小限に抑える。
- ③ 「芯抜き圧入」によりオーガー掘削径を最小限に抑えるため、排土量を抑制し、周辺地盤を乱さない。
- ④ 地盤を掘削するパイルオーガー装着にもかかわらず、圧入機本体は軽量・コンパクトであり、市街地、狭い場所、水上、傾斜地、鉄道近接などでも施工が可能。
- ⑤ 杭の搬送、吊込み、圧入という連続作業を杭頭部上で行うノンステーキング工法を組み合わせることにより、重機やクレーン付き台船が設置できない狭い現場や水上、傾斜地など、作業条件の厳しい現場の課題も解決できる。



2020年3月17日

JPA『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場にお申し込みの皆様へ

日頃は当一般社団法人 全国圧入協会に対しご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

この度、沖縄県糸満市の報得川河川整備工事（R1-2）（沖縄県土木建築部 南部土木事務所様発注）におきまして、当協会主催の「ハット形鋼矢板硬質地盤クリア工法」の『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場（4月16日開催予定）を企画しており現在、事務局一同開催に向け準備を進めております。

しかしながら、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、4月16日（木）に予定しております『圧入工法技術講習会・現場見学会』糸満市会場の開催につきまして、このまま感染拡大が終息に向かえば何も問題ないのですが、最悪の場合はご参加される皆様の健康と安全を鑑み、中止をせざるを得ない場合があることをご承知おきいただければと存じます。

当協会といたしましても開催に向けて鋭意準備を進めてはおりますが、ウィルス拡散および鎮静化の状況を随時把握しつつ安全を確認したうえでの開催を望んでおります。今後は発注者様である沖縄県土木建築部 南部土木事務所様と調整を重ねたうえ、最終的には発注者様のご判断に委ね開催決定致したいと考えております。方向性が決定次第メールおよびホームページ上にてご連絡させていただくように致します。この件、ご了承のほどお願い申し上げます。

以上

◇問合せ先：(一社)全国圧入協会 事務局 小田・森脇 Tel. 03-5781-9155
Eメール jpa@atsunyu.gr.jp Webサイト www.atsunyu.gr.jp